

「産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法」に係る精度管理調査の 参加機関公募について

廃棄物資源循環学会は、平成 26 年度産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法に係る精度管理調査業務を環境省から受託いたしました。本業務は、平成 25 年 2 月に改定された検定方法（告示第 13 号試験）の測定精度を確認するために行うものです。

つきましては、精度管理調査を、下記のとおり実施いたしますので、産業廃棄物の測定を実施されている機関におかれましては積極的にご参加ください。

記

1. 公募する機関の予定数
100 機関程度

2. 精度管理の内容
 - 測定試料（以下 4 本。後日分析機関宛てに送付いたします）
 - (1) 産業廃棄物（ばいじん試料）： 溶出操作及び対象項目測定、N=3

 - (2) 標準液（2 種類）
参加機関の所有する（使用する）機器が正しく作動し、標準液作成が正しく行われているかを確認する目的で行う。
 - ① (Hg、Cd、Pb、As、Se、Be、Cu、Zn)
 - ② (Cr⁶⁺) いずれもブラインド試料である N=1 以上

 - (3) 産業廃棄物溶出液 1 種類 N=1 以上
溶出操作による機関間ばらつきと溶出操作によるばらつきとを区別し、共存物質が存在する溶出液で測定対象元素の分析誤差がどの程度あるかを把握する目的で行う。
 - 測定項目： pH、電気伝導率、Hg、Cd、Pb、As、Se、Be、Cu、Zn、Cr⁶⁺、Na、K、Ca
 - 測定報告：測定値の報告書・測定条件を記載したものを定型の報告書にて 11 月末に提出
 - 本測定についての対価はありません。

3. 精度管理調査への参加方法と説明会の開催
 - (1) 精度管理調査への参加申し込み
 - 廃棄物資源循環学会 HP よりお申込みください。

 - (2) 精度管理調査の説明会開催
精度管理調査にご参加いただく機関には是非ご参加ください。
 - 期日：平成 26 年 9 月 30 日（火）午後 2 時～4 時

 - 会場：三田 NN ホール
東京都港区芝 4-1-23 三田 NN ビル B1
TEL; 03-5443-3233
アクセス <http://www.mita-nn-hall.com/access/access.html>

 - 説明会参加方法：
廃棄物資源循環学会 HP よりお申し込みください。
<http://jsmcwm.or.jp/>（申込締切 9 月 18 日木曜日）

4. 説明会についての問合せ先（メールにてお問い合わせ下さるようお願い申し上げます）
一般社団法人 廃棄物資源循環学会 事務局/松田
E-mail : jimu04@jsmcwm.or.jp